

一般社団法人山口県医師会平成30年度第17回理事会

11月15日 午後4時55分～6時19分

河村会長、林・今村両副会長、加藤専務理事、萬・藤本・沖中・中村・清水・前川各常任理事、白澤・山下・伊藤・吉水・郷良・河村・長谷川各理事、藤野・篠原・岡田各監事

協議事項

1 定款等検討委員会への諮問について

平成30年12月15日に開催する標記委員会において、2020年度山口県医師会会費の賦課方法及び役員等の報酬について諮問することが決定した。

2 「山口県感染症予防計画」及び「山口県結核予防対策行動指針」の改正案に関する意見照会について

前回理事会で主な改正内容の概要を説明し協議したが、その後、特に問題な部分がないことから、原案どおりとすることが決定した。

3 肝がん・重度肝硬変治療特別促進事業について

山口県は、B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変に関する医療保険各法、又は高齢者の医療確保に関する法律の医療に関する給付を受けている者で、臨床調査個人票及び研究への同意を提出した者（所得制限：年収約370万円未満を対象）に対して、肝がん・重度肝硬変の入院医療で、過去1年間で高額療養費の限度額を超えた月が既に3月以上の場合に、4月目以降に高額療養費の限度額を超えた月に係る医療費に対し公費負担を行う（自己負担額1万円）標記事業を平成30年12月1日より開始することとした。現在県内にある山口県肝疾患専門医療機関30機関に対して本事業の説明を行い、協力を得られる医療機関を「肝がん・重度肝硬変治療特別促進事業指定医療機関（仮称）」として新たに指定して事業を実施することが報告され、承認された。

なお、この事業の審査業務は、既存の「山口県肝炎認定協議会」で行われる。

4 「かかりつけ医認知症対応力向上研修会」における非医師会員から別途受講料を徴収することについて

非医師会員の標記研修会への参加については、平成25年第18回理事会において承認されていたが、受講料負担の是非については明記していなかったことから、受講料を10,000円とすることが決定した。

5 山口県報道懇話会との懇談会について

12月4日に山口市において開催することが決定し、本会から「医師の働き方改革」及び「新専門医制度」について情報提供することが決定した。

報告事項

1 第1回山口県医師臨床研修推進センター運営会議（11月1日）

平成30年度上半期の事業報告後、平成30年度医師臨床研修マッチング結果、山口県（行政）の医師確保対策、山口大学医学部附属病院の取組みについて協議した。また、各病院の取組等について意見交換を行った。（中村）

2 郡市医師会労災・自賠責保険担当理事協議会・労災保険医療委員会合同会議

（11月1日）

山口労働局より、労災レセプト電算処理システム普及促進、石綿関連疾患に対する労災補償制度の取組み等について説明があり、その後、自賠責保険での「人身交通事故による自賠責診療と労災診療の調整事案への対応」等について協議を行った。（清水）

3 日本医師会設立71周年記念式典並びに医学大会（11月1日）

日本医師会最高優功賞25名、日本医師会優功賞6名、日本医師会医学賞3名、日本医師会医学研究奨励賞15名に対する表彰並びに長寿会員慶祝者紹介が行われた。その後、ノーベル医学・生理学賞受賞者の本庶 佑 京都大学高等研究院副院長・特別教授の講演「驚異の免疫力」ほか、医学賞受賞者（狩野方伸 東京大学大学院医学系研究科教授、津金昌一郎 国立がん研究センター社会と健康研究センター長、小林哲郎 沖中記念成人病研究所所長）による講演が行われた。（河村会長）

4 全国医学部長病院長会議（AJMC）「女性医師等キャリア支援連絡会議全国会議」

（11月2日）

標記連絡会議の相原道子 男女共同参画推進委員長より会議の開催要旨の説明後、日本医師会から「日本医師会女性医師支援センター事業について」、厚生労働省から「厚生労働省が取り組む女性医師等勤務環境改善」の講演が行われた。その後、旭川医科大学、東京女子医科大学、九州大学からの基調講演と意見交換が行われた。（今村）

5 麻薬・覚醒剤乱用防止運動山口大会（11月2日）

厚生労働省、山口県、山口県薬物乱用対策推進本部の主催により、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用による危害を広く周知し、国民一人ひとりの意識を高めることで薬物乱用の根絶を図ることを目的に標記大会が開催された。厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課の大嶺 彩 氏による講演「薬物乱用の現状と対策」、水谷 修 氏の特別講演「さらば、哀しみのドラッグー夜回り先生、いのちの授業ー」が行われた。（林）

6 全国医師会勤務医部会連絡協議会（11月3日）

長崎県医師会の担当により「明日の勤務医の働き方を考える～西洋医学発祥の地長崎からの提言～」をメインテーマに開催された。午前中は日本医師会の横倉義武 会長による「日本医師会の医療政策」及び長崎大学の増崎英明 病院長による「長崎の医学史」の特別講演2題、日本医師会勤務医委員会の泉 良平 委員長による委員会報告等が行われた。ランチ

ンセミナー「医師のための働き方見直し～ワークライフバランスとダイバーシティの観点から～」の終了後、午後は「医師は労働者か？～応召義務と時間外労働の狭間で～」及び「医療現場からの叫び」のシンポジウムが行われた。最後に「ながさき宣言」を採択し終了した。次期担当は山形県医師会。(中村)

7 日医かかりつけ医機能研修制度平成 30 年度応用研修会 (11 月 4 日)

①かかりつけ医の感染対策、②健康増進・予防医学、③フレイル予防、高齢者総合的機能評価 (CGA)・老年症候群、④かかりつけ医の栄養管理、⑤かかりつけ医の在宅医療・緩和医療・終末期医療、⑥症例検討の 6 講義が本会において DVD の映写により行われた。

(加藤)

8 山口県立病院機構第 28 回評価委員会 (11 月 5 日)

事務局から第 3 期中期目標 (素案) について説明後、経営基盤の強化・働き方改革等について質疑応答が行われた。(河村会長)

9 医療事故調査報告に関する打合せ (11 月 6 日)

日本医療事故調査・支援センターへ提出する「医療事故調査報告書」の内容について相談があり、当該病院において打合せを行った。(林)

10 病院勤務医懇談会「済生会下関総合病院」(11 月 7 日)、「厚生連小郡第一総合病院」(11 月 13 日)

済生会下関総合病院では、「医師高齢化と若手医師不足の中でいかに病院機能を維持・発展させるか」、「研修医が将来、当院で仕事をしたいと希望する病院となるには」、「女性医師問題」等をテーマに意見交換を行った。(加藤)

厚生連小郡第一総合病院では、「働き方改革」「医師確保問題」「勤務医にとっての医師会入会」等について意見交換を行った。(中村)

11 郡市医師会産業保健担当理事協議会 (11 月 8 日)

日本医師会館で開催された「第 40 回産業保健活動推進全国会議」における協議内容についての報告、本会主催・郡市医師会協力による産業医研修会の平成 29 年度の実施結果及び平成 30 年度の実施状況の報告を行った。その後、産業医に関わる各郡市医師会での問題点について意見交換を行った。(中村)

12 山口県医師会産業医部会理事会 (11 月 8 日)

部会長の選任後、平成 29 年度決算の承認及び平成 30 年度総会について協議を行った。

(中村)

13 広報委員会・歳末放談会 (11 月 8 日)

会報主要記事掲載予定 (12～2 月号)、新年特集号 (炉辺談話)、県民公開講座等について協議した。

その後、川野委員の司会により①東京医科大学入学試験：女子受験者の点数を一律減点、②本庶 佑 先生：ノーベル医学・生理学賞受賞、③異常気象：JMAT、DMAT、被災地・避難所での医療について、④スポーツ：2020 年オリンピック等をテーマに放談会を行った。
(今村)

14 衛生検査所立入検査「宇部」「山口」(11 月 8 日)

2 施設において、集配状況や検査業務に関する事項等の立入検査を実施した。(沖中)

15 献血推進ポスター・作文審査委員会 (11 月 8 日)

山口県献血推進協議会が募集した標記ポスター及び作文について、部門ごとに最優秀、優秀、佳作を決定した。(河村会長)

16 山口県学校保健連合会表彰審査委員会 (11 月 8 日)

被表彰者の審査が行われ、本会推薦の 1 名を含む個人 11 名の表彰が決定した。(今村)

17 個別指導「岩国市」(11 月 8 日)

病院 1 機関について実施され立ち会った。(萬、清水)

18 へき地医療専門調査会ブロック会議「県央ブロック」(11 月 8 日)

県立総合医療センターへき地医療支援部の中嶋 裕 部長がファシリテーターとして進行を行い、各地域の課題について意見交換、解決策等について協議を行った。共有されたアイデアはファシリテーターがまとめ、提言することとなった。(前川)

19 いい医師の日：県民公開講座「食事と運動の健康習慣」(11 月 11 日)

下関市立勝山小学校合唱部による合唱をオープニングに、「いのち きずな やさしさ」をテーマに募集した第 9 回フォトコンテストの表彰式、慶應義塾大学医学部の井上浩義 教授による特別講演「最新の健康レシピ」が行われ、参加者は 216 名であった。(長谷川)

20 日本医師会女性医師支援センター事業 中国四国ブロック会議 (11 月 11 日)

島根県医師会の担当で岡山市で開催された。(1) 日本医師会女性医師支援センター事業の報告、(2) 各県における女性医師支援活動報告、(3) 平成 30 年度日本医師会女性医師支援担当者連絡会における中国四国ブロック会議の報告について協議し、その後、次期担当県を高知県とし、2019 年 11 月 10 日に開催することが決定した。(前川)

21 中国四国医師会連合 医事紛争研究会 (11 月 11 日)

島根県医師会の担当で岡山市で開催された。リピーター会員への対応、医療事故調査制度の利用等の協議題 9 項目、電子カルテメーカーへの働きかけについて等、日医への要望・提言 3 項目について協議を行った。(林)

22 「JMAT やまぐち」災害医療研修会事前打合せ（11 月 14 日）

「JMAT やまぐち」の事前登録状況を報告後、平成 31 年 3 月 24 日（日）に開催する標記研修会のプログラム内容について協議を行った。また、平成 30 年 9 月の日本医師会 JMAT 研修要綱の改正を踏まえ、JMAT やまぐちの活動マニュアルを来年度改正することが決定した。（前川）

23 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（11 月 14 日）

平成 30 年 4～6 月診療分（被用者保険等分）医療費の動向、平成 30 年 8 月審査分の審査状況等について報告が行われた。（河村会長）

山福株式会社取締役会

出席者 取締役 8 名 監査役 3 名

1 上半期の決算報告について

市原常務取締役より中間決算及び下半期予定が説明され、原案どおり、承認された。水)